

看護しずおか

KANGO SHIZUOKA

看護教育 ー新人看護職員 臨床研修報告ー
東日本大震災 Part.2 ーがんばれ!日本ー

会員数……17,851名
保健師……513名
助産師……682名
看護師……15,567名
准看護師……1,089名
(平成23年7月5日現在)

vol.2
平成23年度



新入職者オリエンテーション



社団法人 静岡県看護協会



ホームページ
<http://www.shizuoka-na.jp/>

静岡県看護協会

検索

きちんと“災害に向きあう”こと

会長 佐藤 登美

会員の皆さま、こんにちは。

大震災から3ヶ月半経ちました。この時期になって、今更ながらに今回の災害がもたらした地域産業や人々の生活への影響には驚くばかりです。本協会も支援の一助として、日本看護協会との連携のもと災害支援ナースの派遣や義援金募集などをしてきましたが、もとよりほんの一助に過ぎません。早急に、国の強力な政策介入による壊れてしまった現地の町（地域社会）や被災者の生活の復旧・再生が望まれるところですが、報道ではとてもそのようには進んでいないようです。国の動きは如何と、国会中継を見ていると腹立たしいばかりです。国民が願うところと、国会議員が画策しようとしていることの間には、恐ろしいほどの隔たりがあります。何でこうなるのか、国民である私たち一人ひとりとはよくよく考えてみる必要があると思います。

また、福島県原発事故の経過では、重要な情報がタイムリーに国民に伝えられて来なかった事実が、最近になってあれこれと明らかになってきました。この人災が何時どんなふうに関息するのか予想もつかない現況ですが、そういうなかで、いち早く情報を入手できる担当者や専門家が正確に提示しないのなら、この国は随分と国民をばかにしていると言わざるを得ません。放射能汚染は人々にとって見えない分、担当者や専門家が入手した情報は、その都度偽りなく伝えられることが大原則です。それが守られない時には、人々の行政府に対する不信感がいやが上にも増し、それは蔓延します。この蔓延は人と人との関係を切り、この国のしきみを抜本的に瓦解させてしまいます。国であれ、地域であれ、社会を形成しているのは基本的に人と人との関係であり、その関係を紡いでいるのは“信頼”です。したがって、信頼を失えば“しつけ糸”を抜いたように、繋がりがほどけ、社会はばらけてしまいます。そういう意味で、災害時の情報は徹底して“嘘”や“隠蔽”を戒めるべきです。その戒めが遵守出来ないようなら、相手が国であろうと自治体であろうと、あるいは高度な専門家集団であろうと、私たち国民は異議を申し立て、きちんと腹を立てることが必要だと思っています。つまりは、今回の大震災は、私たちにそういう向き合い方（コミットメント：commitment）を求めているように感じられます。別な言い方で、どんなに真剣に向き合っても及ばないほど、今回の災害は大きな規模と重大な意味をもった出来事だと思います。

さて、6月28日の第59回通常総会では、会員の皆さまのご協力とご支援をいただき、必要な審議をすすめることが出来ました。なかでも「静岡県看護協会公益法人化の基本理念（案）」が可決されましたので、今後はこの理念に沿った静岡県看護協会の定款（細則）作りを集中的に進めて、来春2月の通常総会に議題提出をする予定です。それまでの間、会員の皆さまには「看護しずおか」やホームページに提供される必要な情報に、目を通していただき、それぞれに学習をお願いします。

（平成23年6月29日 記）



平成23年度 第59回静岡県看護協会通常総会報告

平成23年度通常総会が6月28日(火)グランシップ中ホールで開催されました。出席者467名、委任状提出者14,126名でした。

開会を前に、3月の東日本大震災で亡くなられた方々及び物故会員への黙祷が捧げられました。

会長挨拶に続き、会長表彰として10名の方への表彰、叙勲など8名の受賞者の紹介をしました。辞任提出理事の後任として専務理事・守屋三代子氏、理事・神原啓文氏が選任されました。次に平成24年度日本看護協会通常総会代議員の選挙となりましたが、定数を越えた立候補者がいなかったため、無投票での当選となりました。

議事に入り、議案第1号から第5号の報告がありました。会場からは、脳卒中リハビリテーション看護認定教育は、計画的に開催してほしいとの要望でした。

これに対し、今年度は実現できなかったが、教育研修のあり方として現場のニーズに添った先取り研修の必要性は感じているとの回答がありました。また、公益法人化に向け、基本理念に防災に関することが組み込まれていないとの質問に対しては、防災計画書にて県と協定がされていること、災害支援ナースの養成を実施しているとの説明でした。

総会終了後には、災害支援ナース活動報告会が開かれました。3名の看護師が東日本大震災の被災地での支援活動に参加して、現場の写真を用いたスライドを使っての報告が行われました。詳細はP8～9に掲載しています。



平成23年度 第1回理事会報告

開催日時 平成23年5月17日(火)午後3時30分～

会場 静岡県看護協会 第1会議室

1 協議事項

- | | |
|--------------------------------------|----------------------------------|
| (1) 平成22年度事業報告及び収支決算書(案)、財務諸表(案)について | (4) 役員推薦候補者について |
| (2) 平成22年度補正予算(案)について | (5) 静岡県看護協会会館管理及び使用規程の一部改正について |
| (3) 新たな公益社団法人の基本理念について(案) | (6) 静岡県看護協会倫理委員会設置に伴う細則の一部改正について |
| | (7) その他 |

2 報告事項

- | | |
|--------------------------------------|-----------------------------|
| (1) 入会申込者の承認について | (5) 平成23年度地区支部事業推進・支援計画について |
| (2) 平成23年度静岡県委託事業について | (6) 関係機関、関係団体の役員、委員の就任について |
| (3) 第59回通常総会静岡県看護協会会長表彰候補者の承認について | (7) 東日本大震災への災害支援について |
| (4) 平成24年度日本看護協会通常総会代議員・予備代議員の承認について | (8) 平成23年度ナースセンター事業について |
| | (9) その他 |

平成23年度 日本看護協会通常総会報告

代議員 遠藤 さよ子

平成23年度日本看護協会通常総会が6月6日(月)、7日(火)、全国職能交流会が8日(水)パシフィコ横浜で開催されました。社団法人日本看護協会から公益社団法人日本看護協会に移行となり初めての総会でした。各日約2200人が参加し、代議員は750人で静岡県の代議員は21人でした。代議員としての役割と責任の重さを強く感じて参加しました。

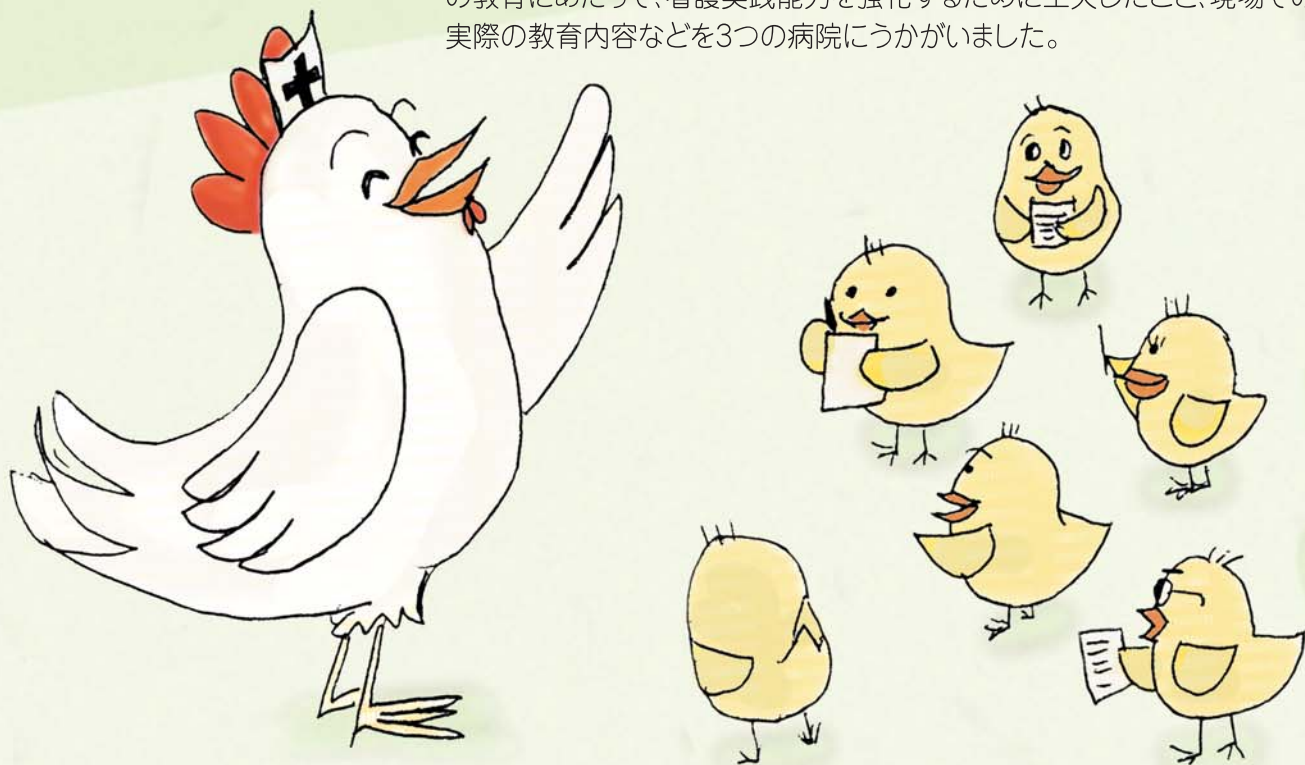
今総会で任期が終了する久常会長のあいさつの後、4人の来賓の方々より御祝辞をいただきました。

審議が開始される前に、東日本大震災で被災した3県の地区理事からお礼の挨拶がありました。その後、議長団5人の選出があり、審議事項の第一号議案の公益社団法人日本看護協会総会運営規則(案)、第二号議案の名誉会員の推薦(案)、第三号議案の平成23年度スローガン(案)について説明があり、代議員や一般会員から活発な意見や質疑が出された後、採決され承認されました。

報告事項が5項目ありました。1 公益社団法人日本看護協会定款及び定款細則の変更について、2 平成22年度事業報告、3 平成22年度決算報告及び監査報告、4 平成23年度重点政策・重点事業並びに事業計画、5 平成23年度資金収支予算及び収支予算について説明と質疑の後、第四号議案の平成23年度改選役員及び推薦委員の選出と投票がありました。結果、会長に坂本すが氏、副会長に大久保清子氏、草間朋子氏、真田弘美氏が選任されました。退任役員の挨拶と新役員の紹介があり会歌合唱後閉会となりました。

看護教育—新人看護職員 臨床研修報告—

昨年から新人看護職員研修制度が努力義務化となりました。新人看護師の教育にあたって、看護実践能力を強化するために工夫したこと、現場での実際の教育内容などを3つの病院にうかがいました。



皆で育てる新人看護師研修プログラムを目指して

前磐田市立総合病院 看護部 久野 京子

私たちの病院では全員で育てる教育体制をつくることを看護部目標に掲げ、平成22年度から新人看護師臨床研修制度を導入しました。

これまでのプリセプター制度を廃止し、2年目以上の看護師全員が実施指導者となりました。新人看護師指導を経験していない2年目看護師も、いさいきと指導する場面が多くみられています。

基礎看護技術の獲得・向上、多角的視野の育成ができる為に、6週間希望部署を含めた複数の部署でのローテーション研修を実施しました。配属部署を決定する際、第一希望部署が変更した方は22%で配属場所を決定する動機付けに有効でした。看護技術習得度の自己評価は平成21年度9月31%から今年52%と上昇し技術習得に効果がありました。

さらに中央研修の見直しをしました。参加型の研修プログラム内容に変更し、コメディカルによる研修を追加しました。リラックスできる時間の確保の為、年間ミニレクチャー年9回、リフレッシュ体操年14回実施しました。また研修生の為の部屋を準備し、自由に交流する場を提供しました。この場で研修生同士が情報交換をしたり、お互いの想いを共有し支え合う連帯感が生まれました。今後も指導者と研修生が対等な関係でお互いを支援できるような研修制度を目指していきたいと思います。



新人教育について

財団法人 恵愛会 聖隷富士病院 看護部長 認定看護管理者 村木 ゆかり

2010年4月、新人看護職員研修制度が努力義務となった。当院でも、従来から新人看護職員研修を実施しているが、入職当初は、実践的な知識・技術を身に付けることを目的とし、実習を多く取り入れている。正しい知識・技術習得は、不安なくできる看護行為があることで、自信をもって看護実践できるための一つの支援と考えたからである。幸い、当院の新人看護職員数は10名程度であるため、1人当たりの指導時間を多くとることができる。特に、多重課題研修では患者やスタッフ役を設定し、半日の研修の中で繰り返し学習することで、優先順位や他者への協力依頼等の判断が身に付き、その後の看護実践に活かすことができている。

5ヵ月後のフォローアップ研修では、新人からの要望や現場教育の課題を基に、研修内容を考えている。例年、感染防止や看護技術に関する疑問や再学習希望が多い。平成22年度は、看護技術を確実に身に付けるという目的から実習形式とした。講義や演習では、分かったつもりになるが、実際の行動が伴わないことが多いからであるが、実習形式にしたことで、曖昧な知識・技術となっていることを確認しながら再指導できた。

しかし、指導する先輩の知識や技術に誤りがある場合があり、看護感染委員会の協力を得て、先輩の知識・技術を確認、再指導する学習の場を設けた。研修と現場教育が遊離せず、同じように指導できることが今後重要だと考えている。



新人看護師の実践能力を高めるために

藤枝市立総合病院 看護部 教育担当師長 田森 さな江

当院は急性期病院で、入院患者のうち緊急入院が6割を占めています。患者に安全な看護を提供するためには、研修と現場との連携を強く相互に活かされることが重要です。

今までは新人看護師の技術開始時期は未設定でしたが、卒後時の看護実践能力を考え、技術開始時期を3区分とし、それに沿い技術研修も3回実施しました。また集合研修では、グループワークやロールプレイを中心の参加型研修を行っています。

12月の感染研修では、感染リンクナースによるロールプレイ場面から、標準予防策が適切か振り返りました。技術だけでなく患者への適切な言葉かけや態度また物品管理も理解できたという評価も得ています。これは臨床看護実践能力の3つが統合された学びがでたと評価しています。研修時期も12月だからこそ効果的であったと考えています。

また新人看護師は、研修当日は研修目標をスタッフに伝え主体的な姿勢で研修に臨む姿勢づくりをしています。研修終了後は師長報告を行い、師長はこの学びをベッドサイドにどう活かすか考えます。部署カンファレンス時に、学びを発表しスタッフの関心や理解が高まり、新人指導にも活かされた病棟もあります。そしてこの取り組みは師長会で共有し広がっています。

各部署で「新人看護師をどう育てるか」、「1年後にどんな看護師になってほしいか」を部署で話し全員で育てる風土を大切にしています。



心の健康について考える

社会経済福祉委員会

働きやすい職場づくりのための「メンタルヘルス」について

昨今、メンタルヘルスの不調を訴える看護職が増加し、離職の大きな原因となっています。

6月3日(金)に、「メンタルヘルスの不調を把握することの課題や、職場におけるメンタルヘルス対策について考える」を目的に、リエゾン・カウンセリング研究所シニア産業カウンセラー 河野裕子先生をお招きし、メンタルヘルスに関する研修会が開催されました。

研修内容カリキュラム

- ☆ 労働災害と看護職の職業性ストレス
- ☆ メンタルヘルスの基礎知識から認知行動療法まで
- ☆ マネジメント職としての役割
- ☆ 看護職のセルフケア
- ☆ グループワーク
「メンタル不調の気付きから復職への支援まで」



研修内容の一部を抜粋してお知らせします

～心の健康における看護職の問題～

長時間労働による疲労
医療事故の不安
患者や家族、または医師からの暴言
離職の関連性、若い看護職ほど顕著

たとえば・・・

救急場面での悲惨な事故や災害の目撃、または体験
仕事上のミス、または責任を問われた
長時間の勤務や拘束
職場異動、昇格、結婚、近親者の死、出産 などを
きっかけとして、不調になることが多いです。

● ストレスからうつ病へのプロセス

ストレスがかかると、目には見えなくても脳のなかで、さまざまな現象が起こっています。

その現象をよく観察していると、その人の言動や表情などにあらわれ、本人だけでなく周囲にいる人に気づくことができます。

平成21年度における脳・心臓疾患および精神障害等にかかる
労災補償状況について精神障害等の請求件数の多い業種

	業種(大分類)	業種(中分類)	件数
1	医療・福祉	社会保険・社会福祉・介護事業	66
2	医療・福祉	医療業	60
3	卸売・小売業	その他の小売業	58
4	情報通信業	情報サービス業	46
5	運輸・郵便業	道路貨物運送業	46

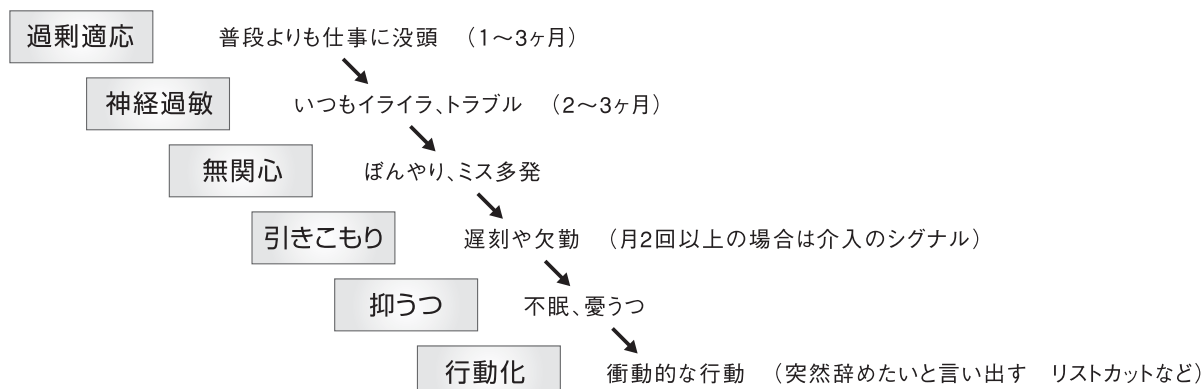
～厚生労働省～

ストレスと心のひずみ

ストレスの語源は物理学。精神的ストレスも金属のひずみと同じように考えられています。

強いストレスがかかっても、1ヶ月程度はもとに戻ろうとする自然な力が働きますが、ある時点からはもとに戻らない状態になります。

つまり、3ヶ月までの間でセルフケアを施すことが重要です。



やってみてください。うつ病診断

うつ病の症状

・次の症状が2週間以上持続します

- ☐ いつもと違う悲しい気持ちが消えない
- ☐ 以前は楽しかったことが、楽しめず、興味もわかない
- ☐ エネルギーが欠如しているような感じで、疲れやすい
- ☐ 自分に自信が持てない、自分を大切にという気持ちがわからない
- ☐ 現実には失敗したわけでもないのに、罪悪感がある
- ☐ 死にたいと思う
- ☐ 集中したり、物事を決めたりするのが困難
- ☐ 動きが鈍いわりに、興奮して、じっとしていられない感じもする
- ☐ 眠れない、または眠り過ぎる
- ☐ 食べることに興味がわかない、またはひどく食べ過ぎてしまう

いくつ該当しましたか？

- 10項目のうち4つ当てはまる
軽度のうつ病
- 10項目のうち6つ当てはまる
中程度のうつ病
- 10項目のうち8つ当てはまる
重度のうつ病

認知行動療法 ～うつ・不安に効く7つのステップ～

- | | |
|----------|--------------------------|
| CHAPTER1 | 思考バランスをとって、こころを軽くする技術 |
| CHAPTER2 | 行動を通して、こころを軽くする技術 |
| CHAPTER3 | 期待する現実をつくり出して、こころを軽くする技術 |
| CHAPTER4 | 問題を解決して、こころを軽くする技術 |
| CHAPTER5 | リラックスする技術 |
| CHAPTER6 | 自分を伝えて、こころを軽くする技術 |
| CHAPTER7 | こころの法則を書き換えて、こころを軽くする技術 |



うつ・不安に効く7つのステップ
精神科医 大野裕 著 大和書房 刊

グループワーク事例の紹介 ～皆さんも考えてみてください～

事例 Aさん 24歳3年目 寮住まい。今年4月に内科病棟から手術室へ異動。慣れない業務を積極的にこなす姿が印象的だった

- 6月 ガーゼカウントを間違え、カンファレンスで責任を追及される
- 8月 術式が覚えられないと周囲に不安を漏らす。周囲に遠慮して夏休みは取得しなかった
- 9月 最近、大人しいねと周囲が気づく。朝起きられなかったと時々勤務を変更する
- 10月 突然、師長に退職を申し出る。「自信がなくなった、仕事が合っていない」という
上司はなんとか対応しようとしていたが、抑うつ状態にて1ヶ月の自宅療養の診断書を持参してきた
- 12月 復職したいと携帯メールが届く。ただし、手術室ではなく慢性の内科病棟で日勤だけを希望する

討議課題

- あなたがAさんの上司ならどうしますか？
- 不調への気づきは？
- フォローアップ方法は？
- 離職対応は？
- 診断書類の提出を受けたら、今後どう対応しますか？
- 休職から復職までの対応は？
- 復職条件を受けて、どう対応しますか？

メンタルヘルス不調者に対し、組織としてかかるシステムはありますか？



このグループワークを通して、職場単位で対応するのではなく、産業医、カウンセラー、看護部、総務（人事部）などチームで関わる体制作りが重要であることを学びました。

東日本大震災 Part.2

— がんばれ！日本 —



Vol.1では、東日本大震災Part.1として被災地で活躍された方の体験記を紹介しました。

今回は、Part.2として第59回通常総会後に行われた「被災地支援ナース活動報告会」の報告をします。



山本 津弥子さん 山田 みどりさん 滝口 明子さん

災害支援ナース活動報告

富士小山病院 滝口 明子

私は、4月6日～10日まで岩手県山田町に行って来ました。山田町は、火事の発生が多かったことが特徴です。地震から1ヶ月が経つのに、現地は、潮と焼けた臭いが充満していました。私は大阪の看護師とペアを組み、360人が避難している山田南小学校を拠点として活動しました。この避難所は救護所でもあり、医療チーム、埼玉県の保健師と県立山田病院の看護師が支援に入っていました。そこで、避難所の手は足りていると判断した私は地元保健師と話し合い、最も手薄となっている在宅支援と、夜間の避難所を日看協支援チームとして担当することにしました。2日間で30人位の方々にお会いしました。中には、辛かった体験談を泣きながら話してくださる方もいました。このことで、この方の心は少し軽くなったのではないかと考えています。貴重な体験をした5日間でした。一日でも早い被災地の復興を願っています。



災害支援活動に参加して

沼津市立病院 山田 みどり

4月3日から4日間、岩手県立大船渡病院へ派遣されました。私は救命救急センターに配置され、16時45分から翌日9時迄を担当しました。初対面の看護師4～7名で物品の場所も十分把握できない状況にもかかわらず、急性心筋梗塞や心肺停止の患者の対応も無駄な動きはなく、お互い声を掛け合い、協力して援助ができました。

私たちは災害支援のベストを着て活動したため、患者さんとの関わりの中で「どこから来たのか？」と訊かれ、会話の糸口となりました。つらい中にも見せてくれた笑顔、患者さんの手を握った時に言われた「看護婦さんの手、温かい。ありがとう」の言葉が今でも忘れられません。被災し大変な状況で生活している方々からコミュニケーションを通して、胸があつくならないいろいろな思いを教えられました。今回、災害支援活動に参加し貴重な体験となりました。



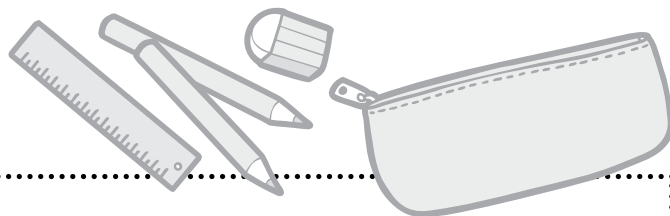
災害支援ナースとして見たもの、見えたもの、そして今後へ

前市立島田市民病院 山本 津弥子

未曾有の災害となった東日本大震災の災害支援ナース第13班として、3月28日から3月31日まで支援活動に参加する貴重な機会を与えられた。災害発生直後より院内は騒がしくなり、災害支援に一刻も早く駆けつけて何かできる事をしたい、という多くの看護師がいる中、トップバッターで宮城県石巻市の避難所に支援に行くことが出来、現地に行かなければ分からない多くの学びや情報を持ち帰る事が出来た。出発前に支援者として守るべき6つの事 ① 被災者が求めている事を知る ② 被災者を傷つけない ③ 公平であること ④ 傾聴すること ⑤ 自己管理・自己責任・自己完結 ⑥ 一人で行動しない(治安が悪化しているという情報から)の指導を受けた。被災地の中でも宮城県は最後までライフラインの復旧が遅れていた。避難所である石巻市の鹿妻小学校は、制限された電気のみでストーブや水道が全く使えないため、氷点下の冷え込みの寒さと土埃の多い環境で、手洗いやトイレの使用制限があり感染対策が急務の環境にあった。発熱・咳を伴う呼吸器疾患と嘔吐・下痢の消化器疾患が増え始め、急病者への対応に加えて、環境を整え感染対策の啓蒙活動まで1000人近い被災者に対して2人の支援ナースの力には限界があったが、救護班スタッフや事務派遣スタッフとの連携は力強いものがあった。被災地の惨状は言葉にならないほどの状況であったが、被災者の方々の前向きで明るく生活する姿勢に言葉にはならない メッセージを感じることでできた貴重な4日間であった。



教育研修部だよ！



「コンビニエンスストア支払い」始まる！

お待たせ致しました。研修を申し込まれた後、受講できる場合、受講通知と振込み書を郵送しております。受講料を「コンビニエンスストア」または「ゆうちょ」でお支払いください。研修申込数が多い場合、学習環境を考え定員の1割増し程度でお断りしている状況です。しかし、ご本人から受講料が振り込まれないため、教育研修部が確認すると「都合が悪いので出席しません」という返答が、また、直前の代理出席の問合せ等があります。本年度の「教育計画」Ⅶ研修会参加要領をお読み頂き、今後の参加手続きをお願いします。（望月記）

認定看護管理者制度「ファーストレベル教育課程」始まる！

6月10日（金）から8月24日までの26日間「ファーストレベル教育課程」がスタートしました。開講式では、小長井常務理事より、「質の高い組織的サービスを提供するためには、看護管理者の資質の向上が不可欠です。研修の機会を与えてくれた職場の上司や同僚に感謝し、大いに励んでください」と挨拶がありました。

早速始まった講義の感想では、『保健医療福祉の動向と政策の講話に社会情報の疎さを実感させられたり、看護管理って奥が深いな〜と知的好奇心が芽生えたり』受講者の学ぶことへの楽しさが伝わってきます。また、「わかるは、できると違う」の講師の明言に促され、文献のクリティークやリーダーシップ等の演習に熱心に取り組んでいます。グループワークの進行やメンバーシップ、効果をあげるための協力の仕方など、全ての研修が管理者研修の教材です。真夏の暑さに負けないほどに研修の心意気も熱くなっています。

65人の受講者が、6教科目、150時間の課程を無事に全員が終了できるよう、また、一人ひとりが大切にしたい看護管理が具現化できるように、専任教員として最後まで声援を送ってきたいと思います。

（齋藤記）



「新人看護職員看護技術実践研修」始まる！

平成23年度「新人看護職員看護技術実践研修」が始まりました。職能人として第一歩を踏み出した新人看護職員が実践能力を高め、臨床現場と乖離することなく医療安全の確保及び質の高い看護に取り組むことを支援する目的で、①基礎看護技術②急変時の看護③コミュニケーション技術④フィジカルアセスメントの4項目を実施します。

第1回は基礎技術研修を神奈川県の特モメディカルプラネックスで行いました。

実際の職場は離れましたが、白衣を着用し実践しながらに真剣にシミュレーション研修に取り組みました。

現場の看護師（先輩）が直接丁寧に指導して下さること、他施設の新人看護師と一緒に研修し、グループワークで語り合い、共通の認識が生まれ、学びが大きなものになったようです。

今後も、12月まで新人看護職員の研修を企画していますので、多くの新人看護職員の参加をお待ちしております。（丸林記）





平成23年度「看護の日・週間」記念行事を富士市で開催しました。

テーマ：「看護のこころをみんなの心に」 ～自分を大切にしていますか？ 私たちがともに歩み力になります～

5月14日(土)“イオン富士南ショッピングセンター”で開催しました。「あなたの健康チェック」では、骨密度や体脂肪測定・ストレスチェックや健康相談、「癒しのステージ」では琴とバイオリンのコラボ演奏やハーブ演奏、その横で「アロマハンドマッサージ」を実施。身も心もリラックスして大人気でした。「お楽しみコーナー」ではおもちゃ工房による手作りおもちゃづくりを実施し、子供達だけでなくお母さん方にも喜んでもらえました。「ナースの仕事写真展」では、災害派遣現場の写真の展示や感動写真に投票をしてもらうなどの工夫をして看護の心をPRしました。買い物客を中心に一般市民延べ1,633人の参加があり、幅広い年齢層に好評でした。

アンケートから

- ・普段測定できない骨密度の測定やいろいろな測定ができ、健康チェックができて良かった。無料で良かった。
- ・看護師の仕事が分かった。災害現場で働く看護師の姿に感謝。医療職が増えてほしい。
- ・いろいろなコーナーがあって良かった。これからも行ってほしい。

富士、東部、賀茂、熱海・伊東地区の会員の皆様お疲れ様でした、ありがとうございました。



人気の骨密度測定

癒しのステージ 琴とバイオリンのコラボ演奏

ナースの仕事写真展 “輝いたでしょう” 受賞

災害地で働く看護職への応援メッセージ(運営協力員の寄せ書き)

平成23年度再就業準備講習会の開催

看護協会会館会場で開催しました。

開催日：6月1日(水)～3日(金)

参加人数：16人

参加者の背景：平均年齢40.4歳(31～58歳)
離職年数 9.5年
経験年数 7.6年

参加者の声：

離職が長い分、現状を知ることができ、前進する勇気が持てた。
再就職に対して不安な気持ちで一杯だったが、講義や演習で不安も消えた。

※6月末 再就業者予定数7人
派遣型研修受講者3人

今後の再就業準備講習会日程(平成23年度)

	講習会会場	開催日
東部	富士宮市立病院	7月13日(水)～15日(金)
	三島社会保険病院	9月27日(火)～29日(木)
	沼津市立病院	12月6日(火)～8日(木)
中部	焼津市立総合病院	9月7日(水)～9日(金)
	静岡市立静岡病院	11月7日(月)～9日(水)
	静岡県看護協会会館	24年2月1日(水)～3日(金)
西部	磐田市立総合病院	7月7日(木)・8日(金)・11日(月)
	浜松北病院	9月12日(月)～14日(水)
	菊川市立総合病院	11月14日(月)～16日(水)

お貸します

①採血用モデル「シンジョウⅡ」 ②AEDトレーナー(人形も) ③バックバルブマスク

研修等に重ならないでお貸しできます。研修等で必要な施設はご連絡ください。なお採血用DVDもあります。

退職者調査ご協力ありがとうございました。

185施設に配布。回答病院138(H21年回答病院129)で現在集計中です。結果は集計が出来次第送付致します。

悩みは誰かに
話しましょう。

職場や学校での悩みごと相談窓口(9:00～16:00) お気軽にご利用ください。

採血用モデルを使用しての採血実技指導も実施していますので、いつでもご連絡ください。

☎054-202-1780(専用ダイヤル)

県ナースセンターへの求職登録は電話か静岡県看護協会ホームページからの入力安全です。

静岡県ナースセンター 本所 TEL 054-202-1761 FAX 054-202-1762

東部支所 TEL/FAX 055-920-2088 西部支所 TEL/FAX 053-454-4335

平成23年度 「第1回看護協会・看護連盟合同研修会」開催について

日時(日程) 8月19日(金) 13:30～15:30
場 所 ホテルアソシア静岡 3階 駿府の間
内 容 講談 テーマ「あなたもできる日本の
伝統話芸講談に挑戦!」
講師 講談師 宝井 駿之介
対 象 会員
受 講 料 なし
募 集 期 間 8月12日(金)まで
申し込み先 静岡県看護連盟
そ の 他 所定用紙でFAX(202-1331)で申し込み
所定用紙がない場合は、下記事項を記入して
申し込みください。
・施設で申し込み (施設名と参加人数)
・個人で申し込み (氏名)



防災対策 委員会

災害看護研修のお知らせ

今回の東日本大震災を受け、今年度1月に実施予定の「災害支援ナースリーダー育成研修」を中止し、「災害看護研修」を実施することといたしました。

目 的 ①災害時における他職との連携について学ぶ。
②災害支援ナースの役割を学ぶ。

日時(日程) 9月14日(水) 13:30～16:30
場 所 静岡県看護協会会館 第1研修室
内 容 1基調講演 「東日本大震災の医療現場から一組
織的な取り組みについて」

講師 静岡済生会総合病院救命センター長
東岡 宏明 医師
2パネルディスカッション
パネラー 行政、事務担当、保健師、薬剤師、看護師

対 象 者 会員・非会員 定員100名

受 講 料 無料

申 込 方 法 静岡県看護協会ホームページ及び参加申込書をFAX
(FAX054-202-1751)

申 込 期 間 平成23年8月1日～8月31日

問い合わせ 事業部054-202-1770

医療・安全情報

平成23年度～第2弾～

ストップ・ザ・誤薬!!

社会経済福祉委員会

今月のテーマは『誤薬を防止するには』です。2010年に報道された看護職が関与した医療事故によれば、与薬に関する事故情報が最も多くなっています。近年、誤薬防止については、薬剤名の表示切り替えや薬剤師を含めたチーム活動の展開などさまざまな取り組みが各施設でなされています。それに関わらず、こうした報道が後を絶ちません。

そこで今回は、皆さんの施設での取り組みを見直す機会にさせていただければ・と企画しました。

誤薬はなぜ起こるのか?実は、原因は一つではなく複合的な場合が多く、患者に投与されるまでの過程に関わるすべての職種、工程の分析が必要です。

問題点を明らかにすることで、「システムのどこをどのように改善すればいいのか」が見えてきます。あなたの施設でもチェックしてみませんか?

あなたの施設の問題は
どこにある?

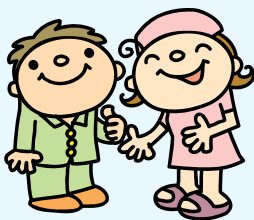
内服と薬ヒヤリ・ハット事例の整理・分析のための6×5のマトリックス(A総合病院の分析:923事例)

	1.対象 (患者)エラー	2.薬剤 (内容)エラー	3.薬剤量 エラー	4.投与方法 エラー	5.その他の エラー	合計
医師の指示	12(1.3%)	12(1.3%)	11(1.2%)	5(0.5%)	4(0.4%)	44(4.8%)
指示受け、薬剤科への手配、申し送り	9(1.0%)	17(1.8%)	15(1.6%)	6(0.7%)	1(0.1%)	48(5.2%)
与薬準備(1日、1回分にわたる)	43(4.7%)	38(4.1%)	27(2.9%)	27(2.9%)	0(0%)	135(14.6%)
与薬(配薬)	290(31.4%)	130(14.1%)	63(6.8%)	92(10.0%)	19(2.1%)	594(64.4%)
対象患者	15(1.6%)	17(1.8%)	12(1.3%)	5(0.5%)	9(1.0%)	58(6.3%)
与薬後の観察、管理	13(1.4%)	13(1.4%)	2(0.2%)	4(0.4%)	12(1.3%)	44(4.8%)
合計	382(41.4%)	227(24.6%)	130(14.1%)	139(15.1%)	45(4.9%)	923(100%)

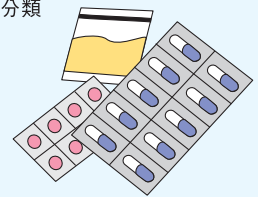
2には「投与忘れ」「変更・中止すべき薬を投与」「異なる薬を投与」「他の薬と本来の薬を重複投与」を分類

3には「量変更指示があるが前量を投与」「異なる量を投与」「同じ薬を重複、倍量投与」を分類

出典 ヒヤリ・ハット1000事例によるエラーマップ完全本:川村治子、2003、医学書院



まず、病棟ごとに「マトリックス」の要因ですでに起こっているもの、起こりうるものを明らかにし、各業務プロセスの危険要因を各人が認識することが誤薬防止には大切です。



ご支援ありがとうございます

■賛助会員・・・10(法人・団体)

●株式会社 坂本モデル ●協和医科器械株式会社 ●SMC商事株式会社 名古屋支店 ●医療法人社団駿甲会 コミュニティケア吉田

●東洋羽毛東海販売株式会社 静岡営業所 ●株式会社静岡新聞社 ●静岡放送株式会社 ●公立森町病院

●株式会社トータル保険サービス 横浜支社 ●株式会社ガリバー静岡店

■賛助会員・・・1(個人)